



長久手村への移転を伝える新聞記事  
(昭和45年3月13日中日新聞)

農業総合試験場として統合し、昭和45年4月に都市化する安城市から長久手村に移転すると記載されている。

移転当時の作物研究所（現作物研究部）  
(昭和45年7月8日撮影)

昭和45年4月に作物研究所として長久手村に移転した。7月時点では道路は舗装工事中であった。



代かき、田植え作業（昭和40年代後半）

代かきは、歩行型耕耘機で行い、その後均平板を人力で引き、田植え（手植え）も成苗（5葉期苗）で行われていた。